

廃棄試薬の出し方の流れ

「もう使わない試薬を捨てたいんだけど・・・」「研究室の引っ越しするから試薬を処理したい・・・」
そんな時に役立つ、試薬廃棄についてまとめました。

①研究室内での廃棄試薬集め



②廃棄試薬リストの作成

What?
How many?



③試薬の番号振り

各試薬に番号シールを貼付
一本一本にリストと同じ番号を！




研究室
担当者

④環境安全管理室に連絡

リストによる見積もり依頼
内容確認(⑤)の日取り決め




研究室
担当者




環境安全
管理室

⑤環境安全管理室による内容確認

試薬瓶とリストの照合
引き渡し(⑥)の日取り決め




研究室
担当者


環境安全
管理室

⑥業者への引き渡し

試薬瓶とリストの照合




研究室
担当者


環境安全
管理室

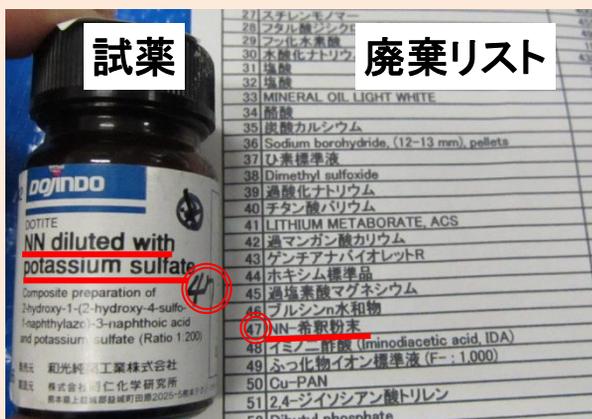

業者

廃棄試薬の出し方のpoint

UTCRIIS上の「**廃棄試薬処理機能**」を利用すると、廃棄希望の試薬リストを比較的簡単に作成できます



⑤環境安全管理室による内容確認、
⑥業者への引き渡しの際に
全ての試薬**一つ一つ**の**名前**と**番号**を、
リストと**照合**します



名前は、記載されている通りに
省略せずに全て書いてください

番号は、リストと同じ番号を
容器表面または**フタ**、
袋表面に書いてください

試薬の**MSDS**は、
試薬と一緒に提出してください

| No. | 試薬名 | 残量 | 容量 | 単位 | 開封 |
|-----|----------|-----|-----|----|----|
| 1 | ナトリウム | 24 | 25 | g | 開封 |
| 2 | ヒ素 | 80 | 100 | g | 開封 |
| 3 | 硝酸マンガン | 500 | 500 | g | 未 |
| 4 | ヒドラジン水和物 | 320 | 500 | mL | 開封 |

リストの情報は、
⑤内容確認や⑥引き渡しを
手早く行うために役立ちます。
残量、容量、単位、
開封の有無についても、
記入しておいてください